宇部市交通局

バスジャック対応訓練を 実施しました

バスの輸送と安全確保を図るため、宇部市交通 局の敷地内において、バスジャック対応訓練を実 施しました。

山口県警察本部と山口県バス協会の共同で、毎年実施しているもので、山口県西部のバス事業者が参加し、不審者が乗り込んだ際のバス運転手の適切な対応等の訓練を行いました。

[実施概要]

- 1 日 時平成28年1月18日(月)13時30分から(2時間程度)
- 2 訓練内容

乗合車両(2ドアの路線バス)に不審者が 乗り込んだ際のバス運転手の適切な対応を 訓練するもの

- 3 参加団体山口県警察本部、山口県バス協会山口県西部の路線バス事業者及び貸切バス事業者
- 4 参加者数 11事業者、約80名
- 5 参加者(運転士)のコメント 「お客様の安全を第一に考え、不審者役を落 ち着かせることに心掛けた。運転しながらの 対応は難しいので、良い勉強になった。」



山口県警本部の説明



バスジャック発生時の車内



警察の説得